

## 映画字幕翻訳講座 2024

in 大阪大学箕面キャンパス

字幕翻訳は通常の翻訳とは異なります。人が字幕を読み切れる文字数は1秒間に約4文字と言われるため、長い言い回しでも限られた文字数内で表現し、さらに映画の世界観を損なわないような、平易な言葉にまとめなくてはなりません。外国語の読解力はもちろん、日本語の文章表現力が求められる奥の深い職人技の世界。字幕翻訳とは、作品を深く理解して、その本質にもっともふさわしい日本語訳を模索していく作業です。

2008年から開催され好評の「映画字幕翻訳講座」を大阪大学箕面キャンパスで今年度も開催します。映画字幕の第一線で活躍されるプロの講師をお招きし、映像翻訳の基礎知識を分かりやすく、楽しく講義していただきます。

なかなか覗き見ることのできない世界を知る1日講座。どうぞお気軽にご参加ください。

日時 2024年1月28日(日) 13:30開講(約3時間予定)

受付:13:00~ 開場:13:10~

\* 休日のため13時以前は建物内にお入りいただけません。

会場 大阪大学箕面キャンパス 1階 大講義室

大阪モノレール:千里中央駅下車 北へ徒歩 約25分

阪急バス:千里中央発「新船場北橋」下車 徒歩 約5分

講師 松岡葉子さん

字幕翻訳家。映画翻訳家協会会員。フランス語、英語を中心に劇場公開作品、映画祭など幅広く字幕翻訳を手がける。近作に『独裁者たちのとき』『ふたりのマエストロ』『私はモーリーン・カーニー 正義を殺すのは誰?』など。

惣川雅子さん

字幕制作ディレクター。東京現像所で字幕制作ディレクターとして、数多くの劇場映画の字幕制作にたずさわる。現在はフリー。

司会 古川裕先生(大阪大学大学院人文学研究科教授)

専攻分野は現代中国語研究、文学博士(北京大学)。中国語の映画や音楽を使った中国語の教育法を実践している。大阪アジア映画祭では『黒の教育』『宇宙探索編集部』『人として生まれる』『大いなる餓え』『悲しみより、もっと悲しい物語』などの字幕翻訳・監修を担当した。

受講料 無料 (事前登録制・先着150名程度)

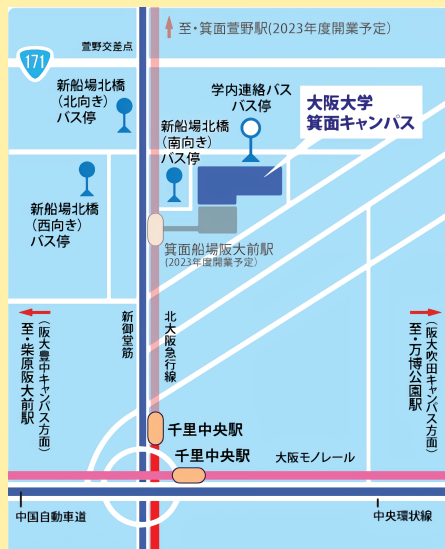
申込み 大阪アジア映画祭公式ウェブサイト上の専用フォームからお申し込みください。

大阪アジア映画祭公式ウェブサイト

<https://oaff.jp>

※1月28日(日)午前9時までお申し込みを受け付けます。

※大阪大学の学生の方は、席に余裕がある限り、事前登録なしでも受講いただけます。



本講座では、皆さんに映画の1シーンを実際に翻訳していただきます。言語は英語です。難しい単語は講義内で説明しますし、辞書などをお持ちいただいても構いません。日本語字幕翻訳を体験し、その奥深さ・楽しさ・難しさを知っていただくことが目的ですので、お気軽にご参加ください。翻訳体験に参加せず、聴講だけでも参加も歓迎です。

お問い合わせ:(一般の方) 大阪アジア映画祭運営事務局 TEL 06-4301-3092

(大阪大学の学生) 大阪大学人文学研究科箕面事務部 TEL 072-730-5013/5015

主催:大阪大学大学院人文学研究科/大阪映像文化振興事業実行委員会

共催:大阪大学外国語図書館 協力:アテネフランセ文化センター/特定非営利活動法人映画美学校 映像翻訳講座